国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る 第9期北海道総合開発計画

ウポポイ 民族共生象徴空間

かわたび ぼっかいどう

令和７年６月２０日
函館開発建設部

後志利別川（しりべしとしべつ）で地元小学生が水生生物調査を体験

～全国最多23回日本一に輝いた清流と豊かな自然の中で～

函館開発建設部は、７月の「河川愛護月間」の行事の一環として、日本有数の清流に触れ、川に親しんでもらうため、後志利別川流域の小学校３校の児童を対象に、後志利別川に生息する水生生物の採取や簡易的な水質調査を下記のとおり実施します。

この調査は、後志利別川の上流部、中流部、下流部にある各小学校の児童が、タモ網を使用して水生生物を採取し、指標生物との比較により水質判定を行うもので、併せて、簡易な水質測定器具を使った水素イオン濃度（水の酸性・アルカリ性を示す値）などの測定も行います。

記

① 日　時　　令和７年７月２日（水）予備日９日　９：２０～１０：５０
　場　所　　下流部：サケ公園（せたな町北檜山区字徳島）　（別紙参照）
　参加者　　せたな町立北檜山小学校４年生　２４人

② 日　時　　令和７年７月７日（月）予備日１４日　９：０５～１０：４５
　場　所　　中流部：田代橋上流右岸（今金町字今金）　（別紙参照）
　参加者　　今金町立今金小学校４年生　３２人

③ 日　時　　令和７年７月１１日（金）予備日１６日　９：１５～１０：５５
　場　所　　上流部：新花石橋左岸（今金町字花石）　（別紙参照）
　参加者　　今金町立種川小学校３・４年生　６人

【その他】
※ 取材を希望される報道機関の方は６月２７日（金）までに以下の問合せ先までご連絡ください。
※ 雨天や河川水位が高い場合は、予備日に行います。また、出水や地震などの災害が発生した場合は、中止することがあります。なお、実施日時を変更する場合は当部からご連絡いたします。

【問合せ先】国土交通省　北海道開発局　函館開発建設部
工務課　流域治水対策専門官　　矢野　雅昭　（電話　0138-42-7604）
今金河川事務所　河川課　課員　森岡　洸太朗（電話　0137-82-0041）
函館開発建設部ホームページ https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/

別紙：水生生物調査概要

国土交通省

共に北海道の未来を創る 第9期北海道総合開発計画

ウポポイ NATIONAL AINU MUSEUM and PARK 民族共生象徴空間

かわたび ぼっかいどう

○実施場所

出典：地理院地図

出典：地理院地図

出典：地理院地図

○令和6年度の調査状況

北檜山小学校

今金小学校

種川小学校